

第 18 回大阪大学野田村サテライトセミナー(復興コース)

「のだむラジヲセミナー」

2014 年 8 月 11 日、「第 18 回大阪大学野田村サテライトセミナー：のだむラジヲセミナー」を開催しました。第 18 回は、東日本大震災被災地における鎮魂と復興を願い開催された「Light Up Nippon2014」野田村会場にて、「のだむラジヲ」と連携した形での開催となりました。東日本大震災月命日そして「Light Up Nippon2014」の趣旨であるテーマ「復興」のもと、2 部構成のラジオ番組の会場放送を地元の方々を交えながら実施しました。

第 1 部は「大阪大学が学んだ野田村の復興」と題して、大阪大学大学院生未来共生 2 期生 5 名が番組を担当しました。学生が約 1 週間かけて野田村で行ったリレーインタビューの報告を「伝統」、「食」、「歌」などの観点からそれぞれが考え学んだ野田村の復興について、イベント会場に来られた野田村の方々に報告させて頂く場となりました。

第 2 部は「作り手と語るのだの食—子どもキャンパス 2014 レポート」と題し、未来共生履修生 1 期生によって 2014 年 8 月 8 日に企画実施された「子どもキャンパス 2014:想いのつまんだのだの食卓—ホタテとシイタケとおにぎり」との活動報告と振り返りを、当日の講師であった野田村のホタテ漁師安藤正樹さんと共に行いました。野田村の小学生を対象に実施された「子どもキャンパス 2014」では、野田村のホタテ漁師安藤正樹さんとシイタケ農家小野紀行さんによるホタテやシイタケの作り方や彼らの生産に対する想いをお話頂いた上で、子どもたちそれぞれがもった感想や疑問を互いに共有し深め合うことに取り組みました。日々当たり前のように思う「食」がどうやって作られているのかを知り、また素朴な疑問を探求する楽しさや大切さを学ぶ子どもたちの様子を、イベント会場に来られた地元の皆さんに伝えることができました。

野田村サテライトセミナーでは今後も様々なコースを設け、多くの方に参加していただけるセミナーを目指します。また、サテライトに導入されたシステムを存分に活用し、サテライトでの研究・教育に参加できるシステムをさらに充実させていきます。次回は 2014 年 9 月 11 日です。